

同時発表：内閣府、九州地方整備局、福岡県、みやま市、九州電力（株）

令和3年7月12日
道路局道路交通管理課

中山間地域における道の駅等を拠点とした自動運転サービス 福岡県みやま市で本格導入へ（九州初）

国土交通省では、高齢化が進行する中山間地域における生活の足の確保等のため、「道の駅」等を拠点とした自動運転サービスの実証実験を平成29年度より全国18箇所を実施してきました。

この度、技術面やビジネスモデル等に関する実験結果を踏まえ、7月19日（月）よりみやま市において、関係機関が協力し九州で初めて本格導入致します。

なお、本サービスについては、地域のご意見や運行時期の特性等踏まえながら、運行計画等随時見直しつつ、よりよいサービスを目指していきます。

概要

(1) サービス開始日：令和3年7月19日（月）～

運行日：月曜日～金曜日（運休日：土日、年末年始、GW、お盆）

(2) 走行ルート：バイオマスセンター「ルフラン」

～ 山川市民センター ～ 地元商店（Aコープ山川店）

※全長（往復）約7.2km

(3) 運賃：100円/回（小学生、65歳以上は50円/回）

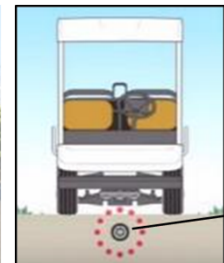
(4) 運営主体：みやま市 ※運行管理は交通事業者に委託。

(5) 使用車両：ヤマハ発動機株式会社製

定員 6人（乗客4名）

走行速度 12km/h

導入台数 1台



※本取組は、内閣府戦略的イノベーション創造プログラム（SIP）第2期「自動運転（システムとサービス拡張）」で進める「地方部における自動運転サービスの社会実装の実現並びにその恒久的実施に係る調査研究」のプロジェクトとして実施するものです。（<https://www8.cao.go.jp/cstp/gaiyo/sip/>）

【問合せ先】

国土交通省 道路局道路交通管理課 ITS推進室 堤・成島

TEL：03-5253-8111（内線37453、37462）（課直通）TEL：03-5253-8484 FAX：03-5253-1617